

昆虫4億年

生命誌から生命科学の明日を拓くⅢ

ラフレシアの内部 インドネシア 1989年

今森光彦講演会&永田和宏対談

2022年 9月17日(土) 14:00~16:00

■今森光彦講演「世界の昆虫・里山の昆虫」

■今森光彦 X 永田和宏対談「身近な自然・里山——ヒトと昆虫の営みの場」

■場所：JT 生命誌研究館(大阪府高槻市)及びYouTubeライブ配信

■定員：50名(高校生以上)

入場
無料 要事前
申し込み

*要事前申し込み・先着順 *ホール参加者は高校生以上。
*YouTubeライブ：定員なし・事前申し込み不要。

今森 光彦 いまもり みつひこ

1954年滋賀県生まれ。写真家。大学卒業後独学で写真技術を学び1980年よりフリーランスとなる。以後、琵琶湖をとりまくすべての自然と人との関わりをテーマに撮影する。一方、熱帯雨林から砂漠まで、広く世界の辺境地の訪問を重ね、取材をつづけている。また、ハサミで自然の造形を鮮やかにきり取るペーパーカットアーティストとしても知られる。近著に『小さな里山をつくる チョウたちの庭』『クヌギがいる』『今森光彦写真集 オーレリアンの庭』他多数。



*当日の様子は、後日JT生命誌研究館のホームページおよびYouTubeにて動画配信します。



永田 和宏 ながた かずひろ

1947年滋賀県生まれ。細胞生物学者・歌人。京都大学理学部物理学科卒業。京大再生医科学研究所教授などを経て、2020年よりJT生命誌研究館館長。日本細胞生物学会元会長。京大名誉教授。京都産業大名誉教授。歌人として宮中歌会始詠進歌選者、朝日歌壇選者をつとめる。「塔」短歌会前主宰。読売文学賞、遼空賞など受賞多数。2009年、紫綬褒章受章。2017年、ハンス・ノイラート科学賞受賞。近著に『未来の科学者たちへ』『知の体力』『置行堀』(第十五歌集)他多数。

■講演会&対談申し込み方法

右記QRコード(WEBページ)の申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

https://www.brh.co.jp/event_lecture/detail/806



■講演会&対談問い合わせ先

JT生命誌研究館
〒569-1125 大阪府高槻市紫町 1-1
電話受付：072-681-9796(火-土：9:00-16:00)

BRH

JT Biohistory Research Hall